

## 令和2年度 指定管理者アンケートについて

### ■アンケートの調査概要（利用者アンケート調査（対面式））

調 査 日：令和2年11/21（土）、22（日）※今年度は秋のみの実施

調査対象者：15歳以上の万博記念公園来場者

サンプル数：計655サンプル（11月21日（土）：311サンプル/22日（日）：344サンプル）

実施主体：指定管理者

### ■アンケート結果について

全体評価：公園全体の満足度は「満足計」98.2%と高い評価。

個別評価：「木々の手入れ」「花壇の手入れ」といった園芸整備の面では、ほぼ全員が“満足”（やや含む）と回答。「高齢者や障がい者、乳幼児への配慮」「イベントの種類や数」「ホームページやイベント案内」「公園スタッフの対応」は、「満足計」が7割台となっている。「高齢者や障がい者、乳幼児への配慮」は、「不満計」が1割強で他と比べて高い。

属 性：万博近郊が5割超。

来園頻度：「年に1～2回」が27.9%とボリュームゾーン。「今回が初めて」は15.3%と昨年（2019年）とほぼ同レベル。なお、今年度は「毎週」含め月1回以上の来園者の割合が例年より高い点が特徴。（新型コロナの影響により遠隔地からの来園者の割合が減っていることが影響）

同 伴 者：「家族」が約半数を占める。「友人」「夫婦」がそれぞれ15%程度。

来園手段：「自家用車」45.3%と「モノレール」39.8%が高く、この2手段で全体の8割強を占める。昨年までは「モノレール」が「自家用車」をやや上回っていたが、本年は「自家用車」が高くなっている。

目 的：「イベント参加」が34.8%でトップ。続いて「子どもを遊ばせるため」32.8%、「花や樹木の観賞」23.2%、「ウォーキング・健康増進」13.0%と続いている。

情 報 源：「万博記念公園ホームページ（HP）」が58.0%と圧倒的に高い。

イベント：「フード・グルメフェス」「子どもや家族向けのイベント」の希望が多い。

希望施設：「飲食施設」「遊具/アトラクション」の希望が多い。

サービス：「洋式トイレの増設」が34.8%と2016年度から一貫して最も高い。

また、ファミリー層の30代で「子ども向け施設の拡充」の要望が高い。

入園料価格感：「安い」（54.8%）が多く、これに「やや安い」（29.2%）を加えると84%が“安い”と回答。